

みどりの杜俳句会

七夕や炭酸まんじゅう蒸し上がる
朝顔や今朝ひらきたる数多し
前畑のきゅうり塩漬味の良し
大道芸の猿を囲みて子等の夏
夏空や白雲黒雲湧きつづく
山道に転ぶ木の实や避け通る
プランターの胡瓜真つ直ぐ下りけり
柔かな漬梅指に丸め干す
山法師まだ青き実の固さかな
打ち付くる雨に交じりて雹跳ねる
冷しきゅうり秩父なめ味噌つけ食ぶる
ざり蟹の鉢かざして浮葉喰む
庭畑のなり始めたる胡瓜かな
半夏雨上り氏子ら池さらふ
山法師青々と実の数多付く
今村千鶴子
梅沢きくえ
朝採りの手作り胡瓜ぬか漬けに
落合 七郎
平和願ひ七夕短冊吊しけり
高橋 ツ子
窓細く開けあり油蟬の鳴く
吉田 愛子
のうぜん傘の如日射し受く
関口 侑子



人権シリーズ

407

『犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えるチカラ』
今回、保護司会に対し、人権をテーマにしたの原稿
依頼を受け、複雑な思いで受け止めました。なぜな
ら、保護司の活動について一般的に理解が浅いと思
うからです。

私たちの活動は、犯罪を犯した人たちの更生指導
や立ち直りへの助言を行い、地域社会の浄化を図り、
再犯を防ぐことです。しかし、犯罪の被害者のこと
を考え、面接等を行う難しさを感じることもや複雑な
感情を持つこともあります。そのことを踏まえて、
一人一人が個人として尊重される社会のために少し
でも役に立ちたいと思っています。私が保護観察対
象者との面談で感じていることは、犯罪要因として、
「幼少期から家庭や周囲からの愛情を受けていない
こと、生活が不安定であること、悩みを打ち明ける
場や人がいないこと、孤立してSOSが出せない等」
を強く感じます。他にもいろいろありますが、更生
の指導を行うなかで、罪を犯してしまった人も一人
の人間として認め、相互に信頼関係を築くことが、
再犯や再非行を防ぐことにつながると思います。ま
た、地域社会全体で支えることも重要であると考え
ます。

今後とも犯罪により苦しむ人々が一人でも少なくな
るよう微力ですが活動していきたいです。そして、
再出発しようとしている人を一人でも多く支えてい
きたいと思います。その結果、地域社会が安全で安
心して暮らすことのできる社会になることを期待し
ています。

保護司 小林 喜一

東秩父村教育委員会開催のお知らせ

日時 9月20日(水) 午後1時30分～

場所 役場2階新会議室

問合せ 教育委員会事務局 ☎82-1230

